

南風原町立南星中学校 第1回学校運営協議会 報告書

| | |
|--------|--|
| 1 開催日時 | 令和8年5月17日(日) 10:00~11:00 |
| 2 場 所 | 南星中学校 図書館 |
| 3 参加者 | 當間将之、大宜見さつき、金城亮一、野原広寿、城間明、上地安郁、高嶺結一郎、太田千賀子、與那嶺律子、山内康宏 |
| 4 議 題 | (1) 令和8年度の学校運営について (2) 学校の現状について |
| 5 議事要旨 | <p>・ 学校長より R8 の学校運営について説明がなされ、承認された。</p> <p>〈学校運営・学校の現状について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒数は693名で昨年度(673名)より増加。今後700名を超える見込み。 ・ 主体性とキャリア教育 生徒会活動のサポートや、地域と連携した課題解決学習(漫才披露、企業連携等)の推進。 ・ 基礎学力の向上 家庭学習の不足が課題。リーディングスキル(RS)の導入により、英語・数学等で県平均を超える成果が出始めている。 ・ 安心・安全な学校づくり 週1回の教育相談・生徒指導委員会の実施、通級指導教室による特性理解と支援の強化。 <p>〈意見交換〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒対応や支援のための地域の実動隊の組織化 会議体としての協議会に留まらず、実際に動ける「学校・家庭・地域の各部会」の組織化を検討。 ・ 居場所づくりと外部人材の活用 問題傾向のある生徒に対し、地域の畑での農業体験や女性会との調理実習など、得意分野を活かした活動の提供 ・ 学習サポーター(大学生等)による放課後学習支援の継続。 ・ 見守り活動の強化 死角が多い校舎裏や休憩時間の重点的な見守り。 ・ 教育委員会から、社協等へ学校支援の依頼や、民生委員・PTAとの連携強化や、学校への協力の仕方についての周知 ・ 保護者支援 困り感のある保護者への講話や、専門家(医師、弁護士、警察等)である保護者人材の掘りおこしとネットワーク化 |
| 6 次回予定 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月予定。 ・ 夏季休業中の見守りに向け、小学校(地区校区)との合同開催も視野に調整 |